

令和3年度（2021年度）

熊本県環境センター事業実績報告書



熊本県環境センター

ごあいさつ

令和3年度も、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振った1年となりました。熊本県環境センターにおいても、臨時休館やイベントの中止または延期を余儀なくされました。県内の公立小学5年生全員を対象とした「水俣に学ぶ肥後っ子教室事業」はオンラインでの実施となりました。来館による学習ではありませんでしたので残念ではありましたが、ニューノーマル時代に合わせた新しい学びを提供することができました。一日でも早く新型コロナウイルスが収束し、環境センターに活気が戻ることを願います。

さて、熊本県環境センターは、水俣病の教訓を活かしながら学び、考えるための施設として、平成5年8月に水俣市に開館しました。令和2年度末で87万人を超える来館者がありました。当センターでは、ごみ問題や水問題などの地域問題から地球全体に至る様々な規模で起きている環境問題や、自然との共生や調和のあり方などについて、持続可能な環境教育の理念（ESD）のもと、「学ぶ」「感じる」「体験する」をキーワードに、様々な事業を進めています。また、職員や専門家等が地域や学校を訪問する出前講座、川辺や干潟での体験学習など、開館以来、多くの皆様にご活用いただいています。

館内には、「環境シアター」「学習ルーム」「会議室」「情報プラザ」及び「エコ・ステージ」等の施設があり、環境に関する情報を提供しています。「エコ・ステージ」は、喫緊の課題であるにも関わらず身近に具体的な現象が少ないために理解・説明しにくい「地球温暖化」に関する内容が充実しています。国内では初めての試みとされています大画面のスクリーンを使った気候変動シミュレーション、地球温暖化で起こるスーパー台風や急激な海面上昇から熊本を守る環境行動をゲーム感覚で学ぶコーナーなどがあります。このまま温暖化が続くと100年後の熊本が、地球がどうなってしまうのか、子どもから大人まで幅広く楽しみながら学べるよう工夫を凝らした施設となっています。多くの方々に環境センターへ足を運んでいただき、様々な環境問題を学んでいただくことを期待しています。

この事業実績報告書は、令和3年度における熊本県環境センターの活動の状況を県民の皆様にご理解いただくためにまとめたものです。

今後とも、熊本県環境センターを県民の皆様にご広くご利用いただき、持続可能な社会づくりの一環として、環境にやさしい行動の輪が県内外に広がっていくことを念願しています。



熊本県環境センター
館長 篠原 亮太

目 次

I 熊本県環境センターの事業概要

1	熊本県環境センターの目的	2
2	事業体系	2
3	環境情報提供・学習のための施設	3
4	組織体制	3
5	コロナ禍における利用者増に向けた主な取組	3

II 令和3年度事業概要

1	各事業一覧	4
2	各事業の概要	6
(1)	環境学習事業	6
(2)	出前講座事業	10
(3)	県北環境教育推進事業	15
	コラム「水俣に学ぶ肥後っ子教室」	15
(4)	環境保全意識向上事業	16
(5)	施設維持運営事業	19
	○ 企画展示・常設展示	19
	○ 情報プラザの運営	22
	○ 来館者への対応	22
	○ 来館者数	23
	ア 月別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））	23
	イ 年度別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））	23
	ウ 居住別来館者数（受付記帳の人数）	24
	エ 地域別来館者数（受付記帳の人数）	24
	オ 団体利用状況（受付記帳の人数）	25
	カ 小学校団体利用状況（受付記帳の人数）	26
	○ 季刊誌「エコタイムズ」の発行	27

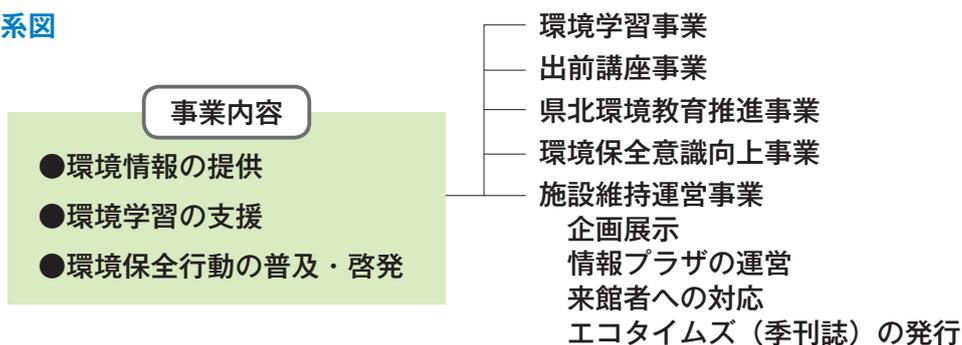
I 熊本県環境センターの事業概要

1 熊本県環境センター設置の目的

熊本県環境センターは、地球にやさしい行動を促すための環境情報・学習の拠点施設として、環境問題について正しい理解と認識を深め、快適な環境の保全・創造に関する意識の高揚を図ることを目的に、平成5年、水俣市に設置されました。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

環境学習事業

環境問題に対する関心を高めるため、制作体験や自然観察などのイベントを実施する事業です。

出前講座事業

小・中学校、公民館、その他の団体の要請に応じて環境センターの環境指導員や環境センターに登録された指導者（登録者：55名）を県内各地に派遣し、環境学習（出前講座）を実施する事業です。また、それぞれの地域で環境にやさしい行動や取組を推進するエコロジスト・リーダーを養成するため、講座を開催するとともに、養成したエコロジスト・リーダーが県内各地に出向き、自然体験・伝統文化など、楽しみながら学ぶ場の提供を行います。

県北環境教育推進事業

県北の地域資源を活かしながら環境教育を実施することで、地域活性化を図る事業です。

環境保全意識向上事業

「環境絵画コンクール」やこどもエコクラブの活動支援を実施し、子どもたちの環境保全意識の向上を図ることで、来館学習事業の効果を一層高める事業です。

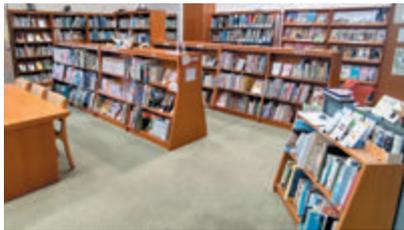
施設維持運営事業

来館者に対する啓発を目的とした館内企画展示、施設案内、環境学習や情報プラザでの図書や映像資料の管理・貸出を行う事業です。その他、イベントや環境に関する情報提供のため、季刊誌「エコタイムズ」を年2回発行しています。

※各事業は、熊本県水俣・芦北地域振興計画に位置付けられています。

3 環境情報提供・学習のための施設

- 情報プラザ：環境に関する図書約11,000冊のほか、映像資料約600本等を所蔵しており、館内閲覧及び視聴ができ、一部を除いて館外貸出も行っていきます。
- 展示室：「エコ・ステージ～地球の未来～」は、11mの大型スクリーンで将来の地球を映し出す「地球温暖化による気候変動シミュレーション」、周囲210°のマルチスクリーンを使った体験型の展示「地球温暖化体験」など、多くの方々が学習できる展示となっています。
- 環境シアター：環境学習の会場として使用しているほか、様々な団体への貸し出し（有料）も行っていきます。
- 会議室：環境学習を行うほか、様々な団体の会議や研修場所として貸し出し（有料）も行っていきます。
- 学習ルーム：環境学習や制作体験の会場として使用しています。
- 展望室：リ・グラスアートや万華鏡等の作品をリサイクルギャラリーとして展示しているほか、熊本県のジオラマを展示しています。
- こどもエコクラブコーナー：こどもエコクラブ熊本県事務局として、ニュースレターや各クラブの取組を掲示し、応募用紙を設置してメンバー募集をしています。
- 生け垣迷路：生け垣で作られた迷路の分岐点に環境に関するクイズを設置しており、遊びながら楽しく環境について学ぶことができます。



情報プラザ



展示室（エコ・ステージ）



環境シアター



展望室



生垣迷路

4 組織体制

- 館長 所長 参事（2） 主任技師（1） 環境指導員（6）
情報プラザ運営員（1） 環境教育地域連携推進員（1）
※（ ）の数字は人数

5 コロナ禍における利用者増に向けた主な取組

- ・くまもと電子申請窓口 よろず申請本舗を活用したイベント等申込の電子化
- ・モニターを使った映像展示の開始
ドローン映像や館内・外の風景を展示
- ・廃棄図書の無料配布

II 令和3年度事業概要

1 各事業一覧

(事業ごと・実施日順)

開催日	行 事 名	場 所	参加人数
中止*	《環境学習事業》 エコライフ体験教室	合志市総合センター「ヴィーブル」	
7/4	グリーンカーテンを作ろう	環境センター	20人
8/1	磯のいきもの観察会	環境センター	39人
中止*	星空観察会	環境センター	
9/25	干潟どろんこ観察会	宇城市不知火町桂原公民館周辺	16人
10/2	作って飛ばそう！ペットボトルロケット	環境センター	22人
10/3	SUP～海を感じて地球（ふるさと）を想う～	湯の児海水浴場（水俣市）	41人
10/16	化石レプリカを作ろう！	環境センター	23人
11/3	作ろう！学ぼう！災害サバイバル教室	熊本県立あしきた青少年の家	16人
11/27	人形劇	環境センター	41人
12/5	まつぼっくりでクリスマスツリーを作ろう！	環境センター	27人
12/11	ミニ門松づくり	環境センター	25人
1/22	UVビーズストラップを作ろう！	環境センター	7人
中止*	春の自然体験教室	熊本県立あしきた青少年の家	
3/5	エコキャンドルを作ろう！	水俣市久木野ふるさとセンター「愛林館」	15人
3/21	春のこどもまつり	環境センター	46人
年間40回	《出前講座事業》 動く環境教室	県内各地	1,878人
年間18回	環境教育指導者派遣	県内各地	777人
11/13～ 11/14	エコロジスト・リーダー養成講座	熊本県庁 環境センター	19人
3/12	エコロジスト・リーダー研修	株式会社エコポート九州	30人
年間12回	エコロジスト・リーダー派遣	県内各地	335人
4/18 中止*	《県北環境教育推進事業》 バードウォッチング&リ・グラスアートを作ろう 竹あかりを作ろう！	荒尾干潟水鳥・湿地センター 七城公民館（菊池市）	15人
7月～9月	《環境保全意識向上事業》 環境絵画コンクール	環境センター	応募者数 2,296人
毎 月	《施設維持運営事業》 企画展示・常設展示	環境センター	

参加人数計 5,688人

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止しました。

4月1日（木）から6月30日（水）までは、空調改修工事のため、7月29日（木）から9月30日（木）までは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館としました。

企画展示一覧

(実施日順)

期 間	企 画 展 示 名
7/1 ~ 8/1	「湧水・地下水・水辺」写真展
8/3 ~ 8/29	「海のいきもの」写真展
10/1 ~ 10/24	「手作りエコバッグ」展
10/29 ~ 11/28	「環境絵画コンクール」展
12/14 ~ 1/16	「星空風景」写真展
2/1 ~ 2/27	「花王国際こども環境絵画作品」展
2/1 ~ 2/27	「こどもエコクラブ壁新聞・絵日記」展
2/1 ~ 3/31	「環境センター活動」写真展

常設展示一覧

33.973	常 設 展 示 名	展 示 場 所
各展示とも 4/1 ~ 3/1	「環境センターでこんなことができるよ」 「熊本の水資源保全」 「くまエコショップ水俣店」 「やってみよう！おうちでできること」 「エコライフ宣言」 「ミニ水族館」 「水俣市のごみ分別」	1階ロビー (楽しく学ぼう！ 体験スペース)
	「環境問題パネル」	2階環境シアター前
	「こどもエコクラブの紹介」 「おたよりコーナー」	2階会議室前
	「リサイクルギャラリー」 「熊本県ジオラマ」	2階展望室



太陽光発電



ハイブリッドカー



自然光の採光



LED照明



モニターを使った映像表示

2 各事業の概要

(1) 環境学習事業

●グリーンカーテンを作ろう

期 日 7月4日(日)

実施場所 環境センター

参加人数 20人

概 要

環境センターでゴーヤの苗植え体験を実施しました。

家庭でも取り組みやすいグリーンカーテン作りを体験してもらうことで、楽しみながらエコライフを実践する方法を学んでいただきました。



●磯のいきもの観察会

期 日 8月1日(日)

実施場所 環境センター

参加人数 39人

概 要

環境センター近隣の明神海岸でいきもの観察を実施しました。

多くのいきものが生息していることを知ってもらい、水俣の豊かな海を実感していただきました。



●干潟どろんこ観察会

期 日 9月25日(土)

実施場所 宇城市不知火町桂原公民館周辺

参加人数 16人

概 要

干潟や海の働きについて学ぶため、宇城市と共催で開催しました。環境教育指導者の森敬介氏(ひのくにベントス研究所所長)を講師に迎え、干潟にすむ生き物の観察などを行い、参加者は初めて見る生き物に興味を持っていました。



●作って飛ばそう！ペットボトルロケット

期 日 10月2日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 22人

概 要

ペットボトルや牛乳パックをリサイクルして、ロケットを
工作しました。工作したロケットは、環境センター前の芝生
広場で飛ばして楽しみました。体験を通してリサイクルや3
Rについて考えてもらうことができました。



●SUP ～海を感じて地球（ふるさと）を想う～

期 日 10月3日（日）

実施場所 湯の児海水浴場

参加人数 41人

概 要

「からたち」の大澤基夫氏を講師に招き、SUP（スタン
ドアップパドルボード）体験を実施しました。

環境学習とビーチクリーン活動を通して、地球温暖化やご
み問題の現状を知っていただいたうえで、SUPをしながら
水俣のきれいな海を体感していただきました。



●化石レプリカを作ろう！

期 日 10月16日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 23人

概 要

恐竜やアンモナイトの化石レプリカを制作しました。

制作を通して、野生生物の種の減少について考えてもらう
ことができました。



●作ろう！学ぼう！災害サバイバル教室

期 日 11月3日（水・祝）

実施場所 熊本県立あしきた青少年の家

参加人数 16人

概 要

一般社団法人夢・理想の里に協力していただき、防災に関
する教室を開催しました。

最初に環境講話を行い、地球温暖化について学習した後、
電気やガスを使わずに段ボールの窯とペットボトルの容器を
使って作るピザ作りを実施しました。

参加者には、ピザ作りを通じてエコな生活を心がけると防
災にもつながることを学んでいただきました。



●人形劇

期 日 11月27日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 41人

概 要

「人形劇ファンタジア」に委託して実施しました。

「みにくいアヒルの子」と「環境に関する寸劇」を上演し、人形劇を通して子どもたちに自然の大切さや優しさを伝えました。



●まつぼっくりでクリスマスツリーを作ろう！

期 日 12月5日（日）

実施場所 環境センター

参加人数 27人

概 要

自然の素材である「まつぼっくり」を使ってクリスマスツリーを制作しました。

制作体験と地球温暖化の学習を通して、自然を身近に感じてもらい、森林の役割について学んでいただきました。



●ミニ門松づくり

期 日 12月11日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 25人

概 要

「エコ村伝承館」に委託して、実施しました。

竹などの自然素材を使ったオリジナルの門松制作と地球温暖化の学習を通して、環境を守ることの大切さを伝えました。



●UVビーズストラップを作ろう！

期 日 1月22日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 7人

概 要

紫外線を当てると色が変わるUVビーズを使ったストラップ作りを実施しました。

オゾン層の破壊を中心とした様々な環境問題を学んでいただきました。



●エコキャンドルを作ろう！

期 日 3月5日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 15人

概 要

廃油やガラス廃材を使ったエコキャンドルを制作しました。
家庭でも取り組みやすいエコキャンドル作りを体験してもらうことで、楽しみながらエコライフや3Rを実践する方法を学んでいただきました。



●春のこどもまつり

期 日 3月21日（月・祝）

実施場所 環境センター

参加人数 46人

概 要

主としてこどもを対象に、環境について楽しく学ぶ体験活動を実施しました。「リ・グラスアート」「万華鏡作り」「UVビーズストラップ作り」「化石レプリカ作り」「紙すき体験」「どんぐりアート」を行いました。

また、「お楽しみ抽選会」を実施し、図書カードなどの賞品をプレゼントしました。



(2) 出前講座事業

●動く環境教室

環境センターの環境指導員や職員が県内各地に出向いて環境学習を行う制度（出前講座）で、40回実施しました。（参加者総数 1,878人）

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数
1	6月22日	八代市立第二中学校	環境講話	158人
2	6月28日	八代白百合学園幼稚園	UVビーズ ストラップ	93人
3	7月14日	山鹿市社会教育課	環境講話	13人
4	7月17日	熊本大学教育学部附属小学校4年2組PTA	リ・ガラスアート	62人
5	8月4日	ひかりサンガクラブ（菊池市）	万華鏡	30人
6	8月5日	合生コミュニティ地域づくり運営委員会（合志市）	UVビーズ ストラップ	20人
7	8月6日	さくらんぼクラブ1組2組（大津町）	万華鏡	58人
8	8月20日	人吉乳児保育園わくわく学童クラブ	UVビーズ ストラップ	39人
9	8月21日	株式会社アドルーム（熊本市）	リ・ガラスアート	62人
10	8月22日	株式会社アドルーム（熊本市）	リ・ガラスアート	75人
11	9月16日	菊池市中央公民館	環境講話	66人
12	9月24日	熊本市立白川中学校	リ・ガラスアート	14人
13	9月28日	菊池市中央公民館	紙すき	8人
14	10月5日	玉名地域振興局土木部	水生生物調査	34人
15	10月7日	公益財団法人熊本県環境整備事業団（南関町）	水生生物調査	24人
16	10月9日	長洲町中央児童館	リ・ガラスアート	16人
17	10月11日	菊陽町中央公民館	リ・ガラスアート	8人
18	10月15日	水俣市立水俣第一小学校	水生生物調査	84人
19	10月20日	湯前町立湯前中学校	環境講話	31人
20	10月23日	水俣市立水俣第二小学校2年PTA	UVビーズ ストラップ	85人

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数
21	10月30日	J Aあしきた女性部津奈木支部	環境講話	24人
22	11月6日	熊本市立城南小学校2年PTA	リ・ガラスアート	65人
23	11月7日	山鹿市立大道小学校2年PTA	UVビーズ ストラップ	90人
24	11月7日	八代市立高田小学校2年PTA	UVビーズ ストラップ	97人
25	11月9日	山鹿市立平小城小学校	万華鏡	11人
26	11月11日	芦北町立湯浦小学校放課後子ども教室	UVビーズ ストラップ	24人
27	11月13日	水俣市立袋小学校1年PTA	UVビーズ ストラップ	45人
28	11月13日	水俣市立水俣第一小学校2年PTA	UVビーズ ストラップ	182人
29	11月14日	熊本市南部まちづくりセンター	リ・ガラスアート	30人
30	11月20日	熊本市立碩台小学校2年PTA	リ・ガラスアート	54人
31	11月20日	宇土市網津地区子供地域活動	UVビーズ ストラップ	17人
32	11月21日	熊本市西部交流センター	万華鏡	22人
33	11月25日	熊本県立菊池支援学校	UVビーズ ストラップ	20人
34	11月28日	相良村立相良南小学校2年PTA	リ・ガラスアート	73人
35	12月5日	公益財団法人熊本県環境整備事業団（南関町）	リ・ガラスアート	14人
36	12月9日	芦北町立佐敷小放課後子ども教室	万華鏡	25人
37	12月11日	宇土市宇土公民館	リ・ガラスアート	28人
38	12月12日	熊本市立城南図書館	万華鏡	17人
39	12月18日	宇土市花園公民館	リ・ガラスアート	37人
40	12月22日	熊本市立古町小学校	リ・ガラスアート	23人

●環境教育指導者派遣

県内で実施される環境学習会や自然観察会などに環境センターが登録した環境の専門家（環境教育指導者）を派遣する制度で、18回派遣しました。（参加者総数 777人）

	実施日	派遣指導者	依頼者	派遣内容（演題等）	参加人数
1	4月24日	松本 達也	熊本県博物館 NC MPC 貝類調べ隊	貝類の調査・観察	7人
2	5月11日	井上 真希	南阿蘇村立白水小学校	オオルリシジミ草原学習	26人
3	7月3日	艶島 敬昭	NPO法人もやいの丘 えみしあ	七夕星座講座	23人
4	8月4日	木部 直美	社会福祉法人阿蘇市 社会福祉協議会	夏休み阿蘇草原学習	49人
5	9月14日	篠原 亮太	菊池中央公民館	ごみ問題の解決に向けて ～家庭ごみを減らすには～	50人
6	9月15日	市原 啓吉	阿蘇ジオパーク推進 協議会	阿蘇の草原の成り立ちと農業 について	38人
7	9月28日	寺崎 昭典	阿蘇市立阿蘇小学校	秋の阿蘇の草原学習	47人
8	10月16日	坂本 真理子	子育てサークルみかん	生き物観察	34人
9	10月19日	森 敬介	熊本市河内公民館	海辺の生き物観察	46人
10	10月21日	森 敬介	特定非営利活動法人 植物資源の力	海岸の生物調査	43人
11	10月30日	金子 好雄	熊本市水の科学館	菊池川・白川・緑川・球磨川の水 環境と生きもの	6人
12	10月31日	中田 裕一	豊野町みどりの少年団	みんなの川の水環境調査	14人
13	12月9日	稲葉 洋一	熊本市立白山小学校	冬の星（天体観測とプラネタ リウム）	79人
14	12月11日	坂梨 仁彦	川辺地区公民館	冬のバードウォッチング	20人
15	12月16日	森 敬介	特定非営利活動法人 植物資源の力	袋湾の10年分の生物調査の考 察と生物調査のまとめ	38人
16	1月21日	稲葉 洋一	菊池市立戸崎小学校	宇宙のふしぎ ～星座、月、太陽の動き～	33人
17	2月11日	坂梨 仁彦	山鹿市立博物館	バードウォッチング	24人
18	2月18日	古賀 実	熊本県立松橋高等学校	高校生の発表内容に対する質 疑、講評	200人

●エコロジスト・リーダー養成講座

期 日 11月13日（土）～11月14日（日）（2日間）

実施場所 11月13日（土） 熊本県庁

11月14日（日） 熊本県環境センター

参加人数 19人

概 要

環境問題を体系化された正確な知識として把握し、地域の環境問題や市町村の取組を支援できるリーダー的人材を育成することを目的に、開催しました。

1日目は、環境教育指導者の小島徹氏（公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金事務局次長主席研究員）、宮原美智子氏（クライメート・リアリティ・リーダー）を講師に招き、様々な環境問題に関する講義を行い、2日目は環境センターで実施している制作体験について学んでいただきました。

講座を2日間受講していただいた方には修了証書を授与し、地域の環境に関するリーダーとして活躍していただくため「エコロジスト・リーダー」に登録していただきました。



●エコロジスト・リーダー研修

期 日 3月12日（土）

実施場所 株式会社エコポート九州

参加人数 30人

概 要

「エコロジスト・リーダー」を対象として、環境問題についての知識をより深めていただくことを目的に開催しました。

篠原亮太館長の「海洋プラスチックごみ問題」に関する講義、神田みゆき氏（SDGs教育コーディネーター）の「SDGs達成のために私たちにできること」についての講義を行った後、株式会社エコポート九州のリサイクル工場の見学を実施しました。



●エコロジスト・リーダー派遣制度

当センターが例年実施している「エコロジスト・リーダー養成講座」を修了した方々（エコロジスト・リーダー）を県内各地に派遣する制度で、エコロジスト・リーダーで設立した団体「エコ村伝承館」に委託して実施しました。（派遣：12回、参加総数：335人）

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数	派 遣 リーダー数
1	7月10日	ふるさと元気子ども食堂	伝承遊び	30人	1人
2	7月18日	ラサンテマルシェ実行委員会	伝統工芸を作って遊んで、環境問題に触れよう	35人	2人
3	8月3日	四つ葉学童クラブ	水鉄砲づくり	40人	2人
4	8月24日	託麻原校区第10町内自治会	昔あそびと環境学習	20人	1人
5	9月19日	ラサンテマルシェ実行委員会	伝統工芸を作って遊んで、環境問題を考えよう	20人	3人
6	10月17日	ラサンテマルシェ実行委員会	伝統工芸を作って遊んで、環境問題を考えよう	20人	3人
7	11月21日	熊本市水の科学館	楽しくエコライフ講座	20人	2人
8	12月12日	津奈木中学校1年生PTA	竹箸づくり	65人	4人
9	12月27日	放課後等デイサービス事業所 バナナランド	ミニ門松づくり	10人	1人
10	12月28日	四つ葉学童クラブ	ミニ門松づくり	35人	2人
11	12月28日	NPOこどもサポートみんな のおうち	ミニ門松づくり	30人	2人
12	1月6日	放課後等デイサービス事業所 バナナランド	リ・グラスアート	10人	2人

○エコロジスト・リーダー登録者（令和4年3月31日現在） 56名



(3) 県北環境教育推進事業

●バードウォッチング&リ・グラスアートを作ろう

期 日 4月18日(日)

実施場所 荒尾干潟水鳥・湿地センター及び荒尾干潟

参加人数 15人

概 要

ボランティア組織「しろちどりの会」及び日本野鳥の会熊本県支部との共催で実施しました。

荒尾干潟でのバードウォッチングや、ガラス廃材と湿地でとれる貝殻を使った作品制作を通して、自然の大切さやごみのリサイクルについて考えてもらうことができました。



コラム ～水俣に学ぶ肥後っ子教室～

水俣に学ぶ肥後っ子教室は、「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子どもたちに、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施しています。

県内全ての公立小学校及び義務教育学校の5年生が、水俣を訪れ、語り部講話や環境学習、まなびの丘に建つ3館（環境省水俣病情報センター、熊本県環境センター、水俣市立水俣病資料館）の施設見学などを行います。

環境学習のテーマは大きく3つ「水環境問題」、「ごみ問題」、「地球温暖化問題」を中心に行っています。それぞれのテーマでパックテストなどの体験活動を取り入れ、楽しくわかりやすい学習を心がけています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、来館による実施はありませんでしたが、オンラインによる環境学習を行い、ニューノーマル時代に合わせた新しい学びを提供するとともに、環境保全の重要性を伝えることができました。

※水俣に学ぶ肥後っ子教室の利用状況の詳細は、3(3)カ「小学校団体利用状況」のとおり。



令和3年度「水俣に学ぶ肥後っ子教室（オンライン）」の様子

(4) 環境保全意識向上事業

●環境絵画コンクール

募集期間 7月～9月

主 催 熊本県環境センター、グランメッセ熊本

応募点数 2,296点 (161校)

概 要

県内の小学生を対象に、環境に関する絵画を募集し、161校から2,296点の作品の応募がありました。審査の結果、特選12点、入選24点、佳作24点を選定しました。また、入賞作品の60点は「2022くまもとエコカレンダー」などに掲載しました。

〈1月〉 再春館製薬所賞



熊本市立北部東小学校 4年 豊田 隆介
「未来のだつ炭そクリーン社会」

〈2月〉 環境センター賞



熊本市立春日小学校 3年 瀧上 恒輝
「植物温室」

〈3月〉 グランメッセ賞



益城町立広安西小学校 1年 井戸口 蓮
「バツタのせなかにおのる」

〈4月〉 グランメッセ賞



益城町立広安西小学校 1年 竹元 莉子
「いきものがおおきくなったよ」

〈5月〉 環境センター賞



山鹿市立八幡小学校 5年 橋口 ななこ
「きれいな水と赤とんぼ」

〈6月〉 環境センター賞



熊本市立長嶺小学校 2年 安達 千真
「きれいな森と虫たち」

〈7月〉 グランメッセ賞



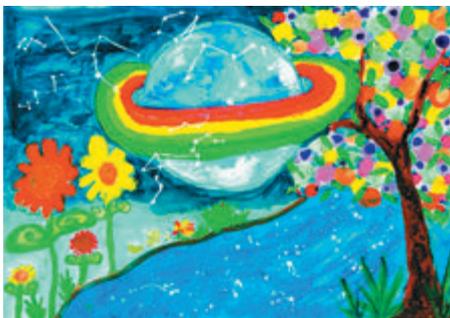
熊本市立春日小学校 2年 猪口 克馬
「夏の生きものたち」

〈8月〉 環境センター賞



熊本市立泉ヶ丘小学校 4年 緒方 穂乃花
「私の畑」

〈9月〉 グランメッセ賞



御船町立御船小学校 3年 上田 恵嗣
「ぼく達の守りたい星」

〈10月〉 グランメッセ賞



熊本市立出水南小学校 6年 坂本 篤哉
「熊本が誇る菊池溪谷」

〈11月〉 環境センター賞



熊本市立北部東小学校 5年 工藤 新奈
「地球」

〈12月〉 環境センター賞



熊本市立白山小学校 6年 内野 智花
「私たちが守る」

●こどもエコクラブ熊本県事務局

こどもエコクラブの熊本県事務局として、壁新聞コンクールなどを実施しました。

令和3年度の熊本県こどもエコクラブの登録数は以下のとおりです。

また、各市町村の環境担当者に対して、こどもエコクラブの概要と事務手続き、市町村事務局としての活動支援などについて説明しました。

No.	市町村	ク ラ ブ 名	メンバー数	サポーター数
1	熊本市	HIGO・ECO・ずっと	5人	2人
2	熊本市	熊本市立黒髪小学校 緑化ボランティア隊	20人	1人
3	熊本市	画図小学校5の1エコクラブ	33人	1人
4	熊本市	画図小学校5の2エコクラブ	33人	1人
5	熊本市	画図小学校5の3エコクラブ	36人	1人
6	熊本市	画図小学校5の4エコクラブ	33人	1人
7	熊本市	画図小学校5の5エコクラブ	32人	1人
8	熊本市	熊本県こどもエコクラブ	2人	1人
9	八代市	鏡エコファイターズ	18人	3人
10	八代市	次世代のためにがんばろ会 こどもエコクラブ	5人	3人
11	八代市	金子クラブ	2人	2人
12	水俣市	水俣第一小学校	451人	35人
13	水俣市	LOVE FOR 久木野	19人	10人
14	宇土市	はなっこクラブ	70人	15人
15	宇土市	宇土市立宇土幼稚園	54人	13人
16	宇土市	肥後っこクラブ	14人	5人
17	上天草市	教良木保育園（上天草市）	4人	3人
18	天草市	もぐし海のこども園	22人	20人
19	和水町	てとてとて玉名郡	84人	4人
20	益城町	広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）	16人	2人
21	益城町	再春館一本の木キッズクラブ	40人	28人
合計（21クラブ）			993人	152人

(5) 施設維持運営事業

○ 企画展示・常設展示

● 企画展示

〈7～8月〉「湧水・地下水・水辺」写真展

期 日 7月1日(木)～8月1日(日)

概 要

熊本県内の湧水や川辺等に関する写真を展示しました。菊池溪谷や鍋ヶ滝(阿蘇郡小国町)など、有名スポットの写真を展示し、美しい風景を楽しんでもらうことで、来館者に水質保全について考えていただきました。



〈8月〉「海のいきもの」写真展

期 日 8月3日(火)～8月29日(日)

概 要

水俣の磯や海中にすむいきもの写真約40点を展示しました。環境センター周辺の海の生物や、そのいきものが擬態している様子など、身近な環境の中にも多くのいきものが生息していることを知っていただきました。



〈10月〉「手作りエコバッグ」展

期 日 10月1日(金)～10月24日(日)

概 要

レジ袋の unnecessary 消費を減らすため、手作りのエコバッグを展示しました。竹細工、Tシャツの再利用など様々な工夫により作られたエコバッグ21点を14名の方々から提供していただきました。来館者には様々なエコバッグを楽しみながらレジ袋の削減について考えていただきました。



〈10～11月〉「環境絵画コンクール」展

期 日 10月29日(金)～11月28日(日)

概 要

「環境絵画コンクール」として作品を募集したところ、県内の小学校161校から2,296点の応募があり、その中から選定した特選12点、入選24点、佳作24点を展示しました。



〈12～1月〉「星空風景」写真展

期 日 12月14日（火）～1月16日（日）

概 要

「さかもと八竜天文台」が大口径の天体望遠鏡で撮影した、惑星や星座、日食、月食等のパネル及び写真を展示しました。来館者の方々には、光害や大気環境問題に触れるきっかけにさせていただきました。



〈2月〉「花王国際こども環境絵画作品」展

期 日 2月1日（火）～2月27日（日）

概 要

花王株式会社が、2010年から行っている「花王国際こども環境絵画コンテスト」の入賞作品（レプリカ）を展示しました。世界の子どもたちが身近な生活のエコや地球の環境・未来について真剣に考えて表現した作品を展示し、環境について考えるきっかけにさせていただきました。



〈2月〉「こどもエコクラブ壁新聞・絵日記」展

期 日 2月1日（火）～2月27日（日）

概 要

県内のこどもエコクラブの環境保全活動の取組をまとめた壁新聞及び絵日記を展示しました。壁新聞6点、絵日記103点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞1点、入賞3点、佳作1点の壁新聞を選定しました。

また、応募がありました計6点を全国フェスティバルに出展したところ、「広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）」の壁新聞「やっぱすごか！熊本のわき水」が「環境大臣賞」を受賞しました。



〈3月〉「環境センター活動」写真展

期 日 3月1日（火）～3月31日（木）

概 要

令和3年度に実施した様々なイベントや来館での環境学習、出前講座の活動の様子を展示しました。



●常設展示

「環境センターでこんなことができるよ」

環境センターで実施している事業を紹介するとともに、パンフレット類を配架しました。

「熊本の水資源保全」

県内の地下水保全に関する取り組みや名水の情報、水処理の技術に関する情報を展示しました。

「くまエコショップ水俣店」

環境にやさしい買い物について学んでいただくため、くまモンに案内してもらいながら買い物の疑似体験ができるコーナーを設けました。また、併せて資源の循環とフードマイレージに関するパネル展示を行いました。

「やってみよう！おうちでできること」

環境問題に関する学習を踏まえたうえで、各自が家庭でできることを実践してもらうため、3Rなどのごみ減量につながる取組や省エネルギーにつながる製品等を展示しました。

「エコライフ宣言」

県民一人ひとりの生活や各事業所の事業活動の中で、環境にやさしい取組を行うことを宣言するスペース「エコライフ宣言」を設置し、事業の内容に関するパネルを展示しました。

「水俣市のごみ分別」

環境モデル都市づくりを目指す水俣市の取組を紹介するパネルを展示するとともに、「ごみ23分別」の分類を表や実物で紹介しました。

「ミニ水族館」

淡水にすむ魚類のうち、県内に生息する代表的な魚類として、メダカやカワムツなどを展示しました。

また、県内の河川にはカダヤシやミシシippアカミミガメなどの外来種も生息していることなどを紹介しました。

「環境問題パネル」

「PM2.5」や「光化学スモッグ」、「酸性雨」など、環境問題に関連したパネルを展示しました。

「リサイクルギャラリー」

ガラスをリサイクルしたり・ガラスアートやトイレットペーパーの芯等を再利用した万華鏡など、環境センターの館内イベントや出前講座「動く環境教室」で制作する作品を展示しました。

「熊本県ジオラマ」

天草地方の御所浦島と鹿児島県の獅子島・長島が見渡せる展望室に、熊本県の地形が立体的にわかるようにジオラマを設置しました。

「こどもエコクラブの紹介」

こどもエコクラブについて紹介するとともに、全国事務局から発行される情報誌を展示しました。また、県内のこどもエコクラブの環境保全活動の取組をまとめた壁新聞を展示しました。

「おたよりコーナー」

環境学習で来館した子どもたちの感想を紹介しました。



熊本の水資源保全



くまエコショップ水俣店



やってみよう！
おうちでできること



水俣市のごみ分別



ミニ水族館

○ 情報プラザの運営

環境問題に関する図書や資料が自由に閲覧できます。また、新聞各紙から環境関連記事のスクラップを行い、図書とともにファイルを並べています。映像資料（DVDやビデオテープ等）に関しては、映像資料リストに整理し、来館者（主に子ども向け）の要望に応じて視聴できるようにしています。

また、環境に関する情報の収集・整理を行い、環境学習のための資料作成を行うとともに、熊本県環境センターのホームページから新着情報および蔵書検索が行えるようデータの管理を行っています。

さらに、廃棄する書籍や雑誌の有効活用のため無料配布を行ったり、月ごとに特集コーナーを設置したりして、より多くの来館者に興味・関心を持ってもらう取組を行っています。

●情報プラザ受付



●環境関連記事のスクラップ掲示



●図書貸出状況（冊数）

	小学生	一般	エコロジスト	団体貸出	その他	合計
図書 約11,000冊	227	248	97	400	226	1,198

●映像資料貸出状況（本数）

	学校	行政機関	企業	その他	合計
映像資料 約600本	0	0	0	0	0

○ 来館者への対応

団体に対しては事前の予約をお願いしており、できるだけ環境学習（講話）を受けていただくよう勧めています。令和3年度の来館者数は、5,671人でした。

内訳は、県内の小中学校、他県から修学旅行で訪れた中・高校生、大学生、PTA、幼稚園・保育園（保育所）など、県内外からの様々な団体や一般の来館者となっています。

予約団体の来館前には、環境指導員から連絡を行い、学習内容を詳細に打ち合わせ、来館者の要望に応じることができるよう対応しています。特に来館団体が学校の場合、教育課程を踏まえた対応ができるよう事前事後の学習を含め、担任教師と十分話し合い、当日の学習内容を決定しています。学習は、「水環境」「ごみ問題」「地球温暖化」の3つを主要テーマとしています。

その他、予約なしで来館された方々には、可能であれば施設案内を行っています。

※来館者の詳細は、次ページ以降の表のとおり

○ 来館者数

ア 月別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））

月	来館者数(人)	開館日数(日)	日平均(人/日)	備考
4月	0	0	-	空調改修工事のため休館
5月	0	0	-	
6月	0	0	-	
7月	1,373	24	57	
8月	83	0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館(事前予約団体を除く)
9月	0	0	-	
10月	1,651	27	61	
11月	1,027	25	41	
12月	318	24	13	
1月	594	24	25	
2月	213	24	9	
3月	412	27	15	
合計	5,671	175	32	

※「日平均」は小数点以下四捨五入

イ 年度別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））

年度	来館者数(人)	開館日数(日)	日平均(人/日)	備考
平成5年度	20,640	186	111	8月20日開館
平成6年度	27,292	307	89	
平成7年度	24,142	308	78	5月13日 来館5万人達成
平成8年度	26,154	305	86	
平成9年度	23,937	306	78	5月10日 来館10万人達成
平成10年度	28,995	309	94	3月21日 来館15万人達成
平成11年度	30,143	308	98	
平成12年度	32,055	307	104	10月25日 来館20万人達成
平成13年度	34,430	307	112	
平成14年度	40,203	306	131	5月10日 来館25万人達成
平成15年度	39,111	307	127	7月16日 来館30万人達成
平成16年度	38,415	306	126	10月28日 来館35万人達成
平成17年度	38,182	305	125	2月28日 来館40万人達成
平成18年度	37,406	308	121	
平成19年度	36,206	309	117	6月27日 来館45万人達成
平成20年度	34,199	308	111	10月29日 来館50万人達成
平成21年度	31,441	307	102	
平成22年度	30,064	308	98	9月15日 来館555,555人達成
平成23年度	32,288	308	105	11月29日 来館60万人達成
平成24年度	32,151	308	104	
平成25年度	34,975	306	114	9月4日 来館65万人達成
平成26年度	30,763	308	100	1月16日 来館70万人達成
平成27年度	34,448	308	112	
平成28年度	32,400	307	106	9月21日 来館75万人達成
平成29年度	34,776	307	113	11月28日 来館80万人達成
平成30年度	32,910	308	107	
令和元年度	29,775	281	106	9月6日 来館85万人達成
令和2年度	2,923	220	13	
令和3年度	5,671	175	32	
合計	876,095	8,543	103	

※「日平均」は小数点以下四捨五入

ウ 居住別来館者数（受付記帳の人数）

(人)

月	県内		九州	その他	月合計	
		(水俣市)			(外国)	
4月						0
5月						0
6月						0
7月	1,303	254	58	12		1,373
8月	83	60				83
9月						0
10月	1,015	120	613	23		1,651
11月	609	102	187	231		1,027
12月	219	94	37	62		318
1月	178	80	360	56		594
2月	131	61	37	45		213
3月	210	143	97	105		412
合計	3,748	914	1,389	534	0	5,671
比率	66.1%	16.1%	24.5%	9.4%	0%	100%

エ 地域別来館者数（受付記帳の人数）

(人)

月	県内		九州	その他	月合計	
		(水俣市)			(外国)	
平成5年度	13,604	—	3,779	1,154	—	18,537
平成6年度	15,209	5,614	5,262	2,359	191	22,830
平成7年度	13,857	4,145	4,493	1,641	99	19,991
平成8年度	16,017	5,302	4,991	1,580	152	22,588
平成9年度	13,417	4,457	4,789	1,944	69	20,150
平成10年度	12,486	2,549	4,833	2,186	82	19,505
平成11年度	15,296	2,628	5,007	1,883	102	22,186
平成12年度	16,047	2,608	5,981	3,158	202	25,186
平成13年度	19,193	1,950	6,884	2,458	175	28,535
平成14年度	26,595	2,353	6,546	2,697	180	35,838
平成15年度	25,719	2,072	6,821	2,345	251	34,885
平成16年度	24,805	1,859	6,311	1,802	246	32,918
平成17年度	23,363	2,289	5,775	942	278	30,080
平成18年度	22,497	1,700	5,357	1,474	202	29,328
平成19年度	22,867	1,853	4,357	1,051	235	28,275
平成20年度	21,711	2,051	3,487	1,659	378	26,857
平成21年度	21,400	1,643	3,986	704	162	26,090
平成22年度	20,742	1,110	2,535	970	188	24,247
平成23年度	23,736	955	2,675	419	104	26,830
平成24年度	24,429	901	2,179	308	112	26,916
平成25年度	24,785	1,515	2,466	2,430	1,210	29,681
平成26年度	23,427	1,499	2,315	758	91	26,500
平成27年度	23,317	1,462	1,706	1,220	100	26,243
平成28年度	24,084	1,475	2,032	1,343	299	27,459
平成29年度	26,028	2,082	3,119	952	488	30,099
平成30年度	25,189	2,136	2,808	934	520	28,931
令和元年度	24,382	1,811	1,270	393	155	26,045
令和2年度	2,010	587	209	74	0	2,293
令和3年度	3,748	914	1,389	534	0	5,671
合計	569,960	61,520	113,362	41,372	6,271	724,694

オ 団体利用状況（受付記帳の人数）

団体分類 月	小学校		中学校		高等学校・大学		教職員・PTA	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
4月								
5月								
6月								
7月	1	117	7	986				
8月								
9月								
10月	7	613	6	522				
11月	5	235	2	130	2	130		
12月	2	47	1	13			1	16
1月	1	10	1	130	2	230		
2月								
3月								
合計	16	1,022	17	1,781	4	360	1	16
比率	23.9%	27.6%	25.4%	48.1%	6.0%	9.7%	1.5%	0.4%

団体分類 月	自治会等		議会・行政機関		その他		総計	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
4月							0	0
5月							0	0
6月							0	0
7月			1	28			9	1,131
8月					4	44	4	44
9月							0	0
10月			1	24	5	132	19	1,291
11月	3	59	1	2	3	47	16	603
12月					2	35	6	111
1月			2	43	2	25	8	438
2月					1	4	1	4
3月					4	77	4	77
合計	3	59	5	97	21	364	67	3,699
比率	4.5%	1.6%	7.5%	2.6%	31.3%	9.8%	100.0%	100.0%

カ 小学校団体利用状況

月別利用状況

月	水俣に学ぶ肥後っ子教室		その他	
	団体数	人数	団体数	人数
4月				
5月				
6月				
7月			1	117
8月				
9月				
10月			7	613
11月			5	235
12月			2	47
1月			1	10
2月				
3月				
合計	0	0	16	1,022

年度別利用状況

月	水俣に学ぶ肥後っ子教室		その他	
	団体数	人数	団体数	人数
平成14年度	156団体	6,332人	108団体	8,750人
平成15年度	163団体	6,216人	116団体	9,811人
平成16年度	144団体	6,276人	145団体	10,571人
平成17年度	156団体	6,686人	163団体	10,464人
平成18年度	141団体	7,023人	174団体	9,396人
平成19年度	128団体	6,307人	185団体	9,711人
平成20年度	139団体	6,591人	176団体	9,183人
平成21年度	135団体	6,041人	176団体	9,785人
平成22年度	122団体	5,897人	171団体	9,202人
平成23年度	387団体	18,419人	18団体	721人
平成24年度	381団体	18,030人	25団体	1,279人
平成25年度	364団体	17,729人	16団体	923人
平成26年度	357団体	17,352人	17団体	1,023人
平成27年度	360団体	17,370人	8団体	380人
平成28年度	356団体	17,081人	17団体	1,012人
平成29年度	349団体	17,356人	22団体	1,101人
平成30年度	337団体	17,598人	15団体	835人
令和元年度	331団体	17,591人	13団体	787人
令和2年度	0団体	0人	16団体	457人
令和3年度	0団体	0人	16団体	1,022人

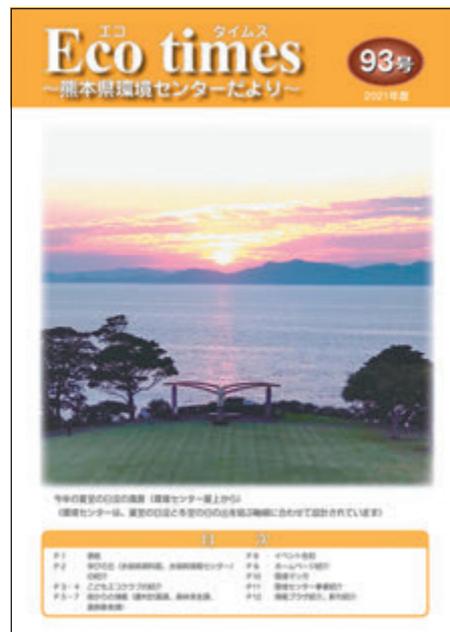
※「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、水俣に学ぶ肥後っ子教室事業（旧：こどもエコセミナー事業）の小学校の合計（小学5年生が対象）

「その他」は、水俣に学ぶ肥後っ子教室事業以外の小学校の合計

○季刊誌「エコタイムズ」の発行（各6,800部）

●93号

- 表紙：今年の夏至の日没の風景（環境センター屋上から）
- まなびの丘の紹介
- こどもエコクラブって何だろう？
- 県からの情報：田んぼダムの取組みについて
（農村計画課）
熊本県は皆さんの多様で豊かな森づくり活動を支援します！
（森林保全課）
水俣に学ぶ肥後っ子教室
（義務教育課）
- 環境センターイベント告知
- ホームページ紹介
- エコマンガ：サステナブルファッションで環境にやさしい暮らしを
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）特集



●94号

- 表紙
- 令和3年度熊本県環境絵画コンクール入賞作品の紹介
- 県からの情報：水俣高校での環境への取り組み
（水俣高校エコスクール委員会）
- 環境センターイベント報告
- 施設紹介（エコ・ステージ）
- 環境センターVR展示紹介
- エコマンガ：「賢い選択」COOLCHOICEで温暖化を防ごう！
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）から



○季刊誌「エコタイムズ」の発行（各6,800部）

●93号

- 表紙：今年の夏至の日没の風景（環境センター屋上から）
- まなびの丘の紹介
- こどもエコクラブって何だろう？
- 県からの情報：田んぼダムの取組みについて
（農村計画課）
熊本県は皆さんの多様で豊かな森づくり活動を支援します！
（森林保全課）
水俣に学ぶ肥後っ子教室
（義務教育課）
- 環境センターイベント告知
- ホームページ紹介
- エコマンガ：サステナブルファッションで環境にやさしい暮らしを
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）特集



●94号

- 表紙
- 令和3年度熊本県環境絵画コンクール入賞作品の紹介
- 県からの情報：水俣高校での環境への取り組み
（水俣高校エコスクール委員会）
- 環境センターイベント報告
- 施設紹介（エコ・ステージ）
- 環境センターVR展示紹介
- エコマンガ：「賢い選択」COOLCHOICEで温暖化を防ごう！
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）から



熊本県環境センター

〒867-0055 熊本県水俣市明神町55番1号
TEL : 0966-62-2000 FAX : 0966-62-1212
【E-mail】 kankyo-center@dance.ocn.ne.jp
【HP】 <https://www.kankyo-kumamoto.jp/center/>



発行者：熊本県
所属：環境センター
発行年度：令和4年度